

「アメリカの流通と消費者」2020

～米国在住コンサルタントによる最新動向報告～

2020年3月18日（水）開催

セミナーのねらい

- アメリカ流通の基礎知識と最新トピックスを解説するセミナーです

最新トピックス

Eコマースの成長に対するリアル店舗の対抗策
ITテクノロジーによる店頭の変化
「ミレニアル世代」の消費トレンド ほか

- 講師には、米国流通のハンドブックとして定評のある『アメリカ流通概要資料集（新版）』の執筆者が担当します
- アメリカ流通を理解し新たなビジネスチャンスを探りたい方、日本の先行指標としてアメリカ流通・消費者を知りたい方の参加をお待ちしております

■開催日時：2020年3月18日（水）13:30～17:00

■会場：（公財）流通経済研究所 セミナールーム1
・JR、地下鉄「市ヶ谷」駅徒歩5分
・東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル10階

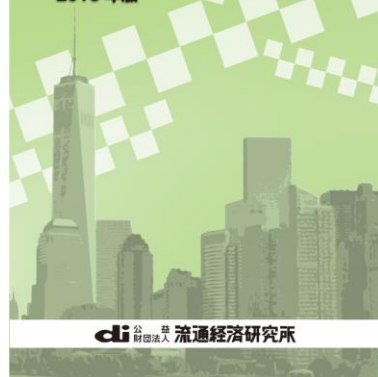
■参加費：1名につき30,000円（税別）



詳細は特設
サイトまで

アメリカ流通概要 資料集 新版

2018年版



流通経済研究所

セミナー参加特典

お申し込みの方全員に、「米国流通関連資料」の最新データを進呈します

「米国関連資料」は、流通経済研究所刊「アメリカ流通概要資料集（新版）2018年版」の巻末資料です。冊子は別売となります。

◆「アメリカ流通概要資料集（新版）」の概要

（A4判258ページ 発行：2018年 価格9,000円（税別））

- ・米国の市場動向
- ・米国の主要小売業／卸売業／衣料品流通
- ・米国のEコマース
- ・米国流通関連資料（基本資料と統計集）

「アメリカ流通基礎セミナー」プログラム

時間	内容
13:30 14:05	2020年のアメリカ流通と消費者・注目ポイント <ul style="list-style-type: none">◆ 2020年のアメリカ流通・消費者に関する各種統計データから、いま注目すべき流通・消費者の動きを紹介します <p>公益財団法人流通経済研究所 主任研究員 加藤 弘之</p>
14:05 15:45	アメリカ流通の最新ピックス <ul style="list-style-type: none">◆ 米国在住のコンサルタントより、アメリカの流通や消費者の注目動向を、現地情報を交えつつ整理します◆ 主な視点<ul style="list-style-type: none">➢ 成長が続くEコマース市場とAmazonの動きとリアル店舗への影響、ウォルマートによる対抗策➢ ITテクノロジーによる店頭の変化➢ ミレニアル世代の現状、消費者ニーズの変化➢ 2020年以降におけるアメリカ流通の動き ほか <p>アジアマーケットブリッジ 代表 公益財団法人流通経済研究所 北米地域リプレゼンタティブ 包山 慶見</p>
(休憩 15:45~16:00)	
16:00 16:50	パネルディスカッション ※質疑応答の時間を設けます <ul style="list-style-type: none">◆ テーマ1:「アメリカ流通と消費者の2020年代」◆ テーマ2:「日本からアメリカ流通と消費者を捉える視点」 <p>アジアマーケットブリッジ 代表 公益財団法人流通経済研究所 北米地域リプレゼンタティブ 包山 慶見 公益財団法人流通経済研究所 常務理事 山崎 泰弘 公益財団法人流通経済研究所 主任研究員 加藤 弘之</p>
16:50 17:00	セミナーのまとめ <ul style="list-style-type: none">◆ アメリカの流通と消費者の現状と変化(2020年版)

※プログラムは変更の場合があります。ご了承ください。

本セミナーで取り上げるトピックス

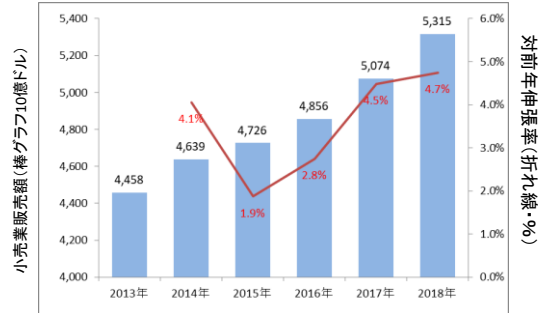
流通経済研究所『アメリカ流通概要資料集（新版）』をもとに、アメリカ流通の基本情報や最新動向を多角的に取り上げます。

アメリカの流通の注目ポイント

《主なトピックス》

- ◆ 米国の小売販売額は約5.3兆ドル（2018年）
 - ・Amazonの伸張と、ウォルマートを始めとする既存小売業の対抗策（ネットスーパー、ネット注文対応 等）
- ◆ サブスクリプション（定期購買）モデルを採用する企業の伸張と可能性
- ◆ 新たな業態開発 ほか

《米国の小売業販売額・伸び率の推移》



出所: Estimates of Monthly Retail and Food Services Sales by Kind of Business 2018

アメリカの消費者の注目ポイント

《主なトピックス》

- ◆ 消費者の二極化傾向
- ◆ 利便性・簡便志向の高まりに伴う、新たな商品開発・サービス
 - ・アマゾンEcho、ミールキットの現状
 - ・小売各社のラストワンマイル対応
- ◆ 健康志向の定着がもたらす消費への影響
 - ・健康への取り組みトレンド（新たな食材、健康の取り組み）

《米国における世代区分》

ジェネレーション区分	出生年
Pre-Depression	1930年以前
Depression	～1945年
Baby Boomers	～1964年
Generation X	～1976年
Generation Y (Millenials)	～1994年
Generation Z	1994年以降

出所: Journal of Behavioral Studies in Business

アメリカ流通・最新トピックス

《アメリカ流通の基本情報》

- ◆ 消費者関連
 - ・人口、世帯人数、女性就業率
 - ・世帯消費支出、世帯別食品支出額
- ◆ 小売業関連
 - ・業態別小売業の売上高及び店舗数
 - ・主要小売業の売上高、成長率
 - ・欧米各国のPB比率（金額ベース）
 - ・EC、オムニチャネルへの取り組み 等

《大手小売業の米国内売上高》

順位	企業名	業態	米国内売上高 (2018)	
			100万\$	前年比
1	Walmart	Supermarket, Supercenter, General Merchandise	387,660	3.4
2	Amazon.com(Whole Foods Markets)	E-Commerce	120,930	17.5
3	The Kroger Co.	Supermarket	119,700	3.3
4	Costco	Wholesale Club	101,430	9.0
5	Walgreen Boots Alliance	Drug Store	98,390	18.9
6	The Home Depot	Home Center	97,270	5.8

出所: Stores, 流通経済研究所試算

参加申込要項

■開催概要

- 日時：2020年3月18日(水) 13:30～17:00
- 会場：(公財)流通経済研究所 セミナールーム1
※JR、地下鉄「市ヶ谷」駅徒歩5分
- 参加費：1名につき 30,000円(税込33,000円)
※参加者には「米国流通関連資料」の最新データを進呈します
- 定員：30名

■参加申込方法

- ①申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りいただくか、ホームページからお申込みください。
ます。あらかじめお電話でご確認ください。
- ②お申込受付後、ご請求書を郵送させていただきます。
- ③参加費は、請求書に記載されており、「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振り込みください。
- ④受講票は、開催1週間前からメールにてお送りいたします。
- ⑤開催間際のお申込みは、ご参加いただけない場合もございます。

■ご注意

- ・お申込後、当日ご欠席の場合も参加費を申し受けます。ご都合がつかない場合は、代理の方がご出席ください。
- ・業種によっては、ご参加できない場合があります。
- ・講義の録音・撮影は、ご遠慮ください。
- ・資料はご参加者のみにお渡します。
- ・資料のデータでのお渡しはいたしかねます。

■免責事項

天災地変、交通事情等、弊所が管理できない事由により、研修内容の一部変更及び中止のために生じた損害等には責任を負いかねますことをご了承ください。

■お問い合わせ先

(公財)流通経済研究所「アメリカの流通と消費者」2020
セミナー事務局
担当：伊藤、加藤(弘之)、山崎
TEL:03-5213-4532

アメリカ流通基礎セミナー(3/18開催)参加申込書

お申込日：2020年 月 日

FAX		03-5276-5457 公益財団法人 流通経済研究所 行	HP	https://www.dei.or.jp/seminar/seminar_200318
ふりがな 貴社名			所在地	〒
参加者 1 ※	ふりがな 氏名		所属/役職	
	電話	()	Eメール	
参加者 2	ふりがな 氏名		所属/役職	
	電話	()	Eメール	

※複数でのお申込の場合、特にお申し出のない場合は、参加者1の方にご請求書をお送りします。

連絡通信欄	
-------	--

ご請求書送付先：参加者と異なる場合は、ご記入ください

氏名		所属/役職	
Eメール		所在地	〒
電話	()	(上記と異なる場合)	

■個人情報のお取り扱いについて

ご記入いただいた個人を特定できる情報については、以下の通り利用させていただきます。

- 1)お申込いただいたセミナー等の事務処理に必要なご連絡、ご請求 2)(公財)流通経済研究所からの各種情報の案内
- なお、2)に関して、ご登録内容の変更や配信停止は、お電話(03-5213-4541)または専用ページ(<http://www.dei.or.jp/dm/>)からお願いいたします。(配信停止の手続きにはお時間がかかる場合があります。行き違いでメールが届きました場合には、ご容赦ください。)